

戦没者・殉職者を 偲んで



追悼式の様子

11月18日、文化センターにおいて、錦江町戦没者・殉職者合同追悼式が行われました。

追悼式は、錦江町の戦没者や消防人として殉職された方の御霊を敬うために行われており、当日は関係者やご遺族の方々が多く参列され、町長らによる追悼の言葉が捧げられ、またご遺族による献花が行われ哀悼の意を表しました。

先人の尊い犠牲を忘れずに、戦争などのない平和で安全な暮らしが続くことを願います。

魚料理に舌鼓

11月25・27日に漁民研修センターにおいて、町内の小学6年生（一部5年生を含む）を対象とした魚食普及を目的とした「お魚料理教室」が開かれました。

これは、子どもたちに本町の漁業を知ってもらい、また魚料理に親しんでもらおうと毎年行われており、今年で10回目を数えます。

当日は、漁業婦人部の方々に手ほどきを受けながら、さつま揚げやカンパチの刺身づくりに挑戦しました。

一生懸命作った後は、カンパチのしゃぶしゃぶ・刺身・カルパッチョ・さつま揚げをおいしそうにほうばっていました。

吉田美八華さん（大原小5年）は「今まで魚料理は嫌いだったけどこの料理教室でおいしく食べられ、今日で魚が大好きになりました。」とうれしそうに感想を話してくれました。

皆さんも、自宅であったかいカンパチのしゃぶしゃぶに挑戦してみたいかがでしょう。



手ほどきを受けながら
魚をさばく児童



カンパチのしゃぶしゃぶに舌鼓

50年たっても夫婦仲良く

11月20日、中央公民館体育館において、結婚50周年を迎えた方々を対象に錦江町合同金婚式が開催されました。

対象者は66組で、当日は39組の方々が出席されました。

式では、式辞、記念品贈呈などが行われた後に、三献の儀が行われ、50年ぶりの三々九度、感慨深げに受けていました。

また、乾杯の後に祝宴も開かれ踊りや民謡などを観ながら楽しい時間が流れました。なかには、ハンヤ節のリズムに体が自然に反応し、踊りだす女性やご夫婦の姿も見られ、会場を盛り上げていました。

結婚して50年たった今も手を繋いで歩くご夫婦も多く、その姿に周りのスタッフまで幸せな気持ちになった一日でした。

これからも夫婦仲良く、次は夫婦で100歳を目指して元気に楽しい人生を送ってください。



仲良く寄り添う理想の夫婦



良き日に心が躍り、ハンヤ節を踊る

一生懸命歌いました。



ダンスも披露した大根占小5年生

11月7日、文化センターにおいて錦江町小・中学校音楽祭が開催されました。

当日は、各学校の代表のクラスが、元気いっぱいの歌声や息の合った合奏を披露しました。

中には、ちょっとした芝居を取り入れたり、本格的なダンスを取り入れたところなどもあり音楽祭に華を添えました。

しかし、一般の観客があまり来場しておらず、少しさびしさも感じました。

来年はぜひご覧ください。